



ラリー・ウィリアムズのパートナー **なりた・ひろゆき**と

米アマゾンの第一人者、エール・ハーシュのあとを継いだ **ジェフリー・A・ハーシュ**による  
主要市場を分析した最新相場予測レポート！

▼▼▼ご購入の詳細はこちら▼▼▼

<http://trs.jp/p/5962/2011411200000>

2021年3月11日

**NASDAQ Bounces Off Support As Dow, S&P 500 & Russell 2K Log Record Highs, But Beware the Ides of March**  
**ダウ、S&P500、ラッセル 2000 は史上最高値を更新して、ナスダックはサポートから反発**  
**しかし、3月15日を警戒せよ**



ナスダック 100 指数

当社は、市場のテクニカルな状況を表す指標として、ETF のインベスコ QQQ トラスト(\$QQQ)に代表されるナスダック 100 インデックス(\$NDX)を追跡してきている。この指数には、コロナ禍の過去 1 年間と、それ以前のかなりの期間、経済と市場を牽引してきたハイテク銘柄が多く含まれており、今後もしばらくはそうなる可能性がある。

DJIA、S&P500、Russell 2000 が新高値を記録したように、最近、ナスダックではセクターのローテーションがあったのは確か。しかし、NASDAQ と NDX の新高値で確認するべきと考えている。

NAS と NDX はまだ出遅れているが、今日のハイテク銘柄の強い上昇は心強いものがある。この更新されたテクニカルチャートでは、NDX が 2 月 12 日の引け高値、13,807.70 から 3 月 8 日(月)の引け安値、12,299.08 まで 10%の修正を記録したことで、重要なサポートである 12,200(3 月 5 日(金)の日中安値は 12,208.39)のすぐ上で跳ね返ったことがわかる。破られた以前のサポートレベルについては、先週のテクニカル分析の記事を参照。

この 12,200 レベルは 10 月の高値と並んでおり、先週述べた W-123 スイングボトムパターンの高値でもある。当時は

重要なレジスタンスだったが、11月下旬から12月上旬にかけてそれをクリアした。そのため、現在は重要なサポートとなっており、感謝祭直前の2020年12月号ニュースレターのアウトルックで述べた、9月と10月の安値からの上昇トレンドラインと並んでいる。

しかし、「3月15日を警戒せよ！」ではないが、2021年ストック・トレーダーズ・アルマナックの3月アルマナックの30ページから39ページの数箇所に記載されているように、3月末に向けて、時にはかなり急激に下落する傾向があることを忘れてはいけない。トリプル・ウッチングの翌週は、DJIAが過去33回のうち22回も下落しているように、しばしば弱くなる傾向があり、最後の数日間は第1四半期末の売り圧力に屈することが多い。もし、3月下旬に弱気になるようなことがあれば、ベスト6ヶ月間の最後の月であり、トップランクの4月にとってははっきりとした買い場になるはずだ。